

第1曲・第25曲

b 1 d-moll で F 音 = ドから (表拍で D = ラの低音)

① <fortissimo!>

おお フォルトゥーナ
O For-tu-na,
ドー シ ラ ラ

あたかも月のように
ve-lut lu-na
ドー シ ラ ラ

姿は 変わりやすく、
sta-tu va-ri-a-bi-lis,
ミー ミ ミ ミ ミ ミ

<pianissimo>

常に 満ち行き
sem-per cre-scis
ド ド シ シ

あるいは 欠け行き;
aut de-cres-cis;
ド ド シ シ

生きざまは 忌まわしく
vi-ta de-te-sta-bi-lis
ド ド シ ドー レー ド シー

ある時は 麻痺させ
nunc ob-du-rat
ド ド シ シ

また ある時は 癒やす
et tunc cu-rat
ド ド シ シ

戯れで 心の 先端を
lu-do men-tis a-ci-em,
ド ド シ ドー レー ド シー

貧困さえ、
e-ge-sta-tem,
ミ ミ レ レ

権力さえ
pot-es-ta-tem
ミ ミ レ レ

溶かしてしまう 氷のように
dis-sol-vit ut gla-ci-em.
ミ ミ レ ドー レ シー ラー

②
運命よ、 怖ろしく
Sors im-ma-nis
ド ド シ シ

そして 虚しい、
et in-a-nis,
ド ド シ シ

車輪だ 汝は 回転する
ro-ta tu vo-lu-bi-lis,
ド ド シ ドー レー ド シー

姿 邪悪な
sta-tus ma-lus,
ド ド シ シ

空虚な 安寧
va-na sa-lus
ド ド シ シ

いつでも 消え去りやすく
sem-per dis-so-lu-bi-lis,
ド ド シ ドー レー ド シー

影に隠れ
ob-um-bra-ta
ミ ミ レ レ

そして 覆いをまとい
et ve-la-ta
ミ ミ レ レ

私にもまた 襲いかかる
mi-chi quo-que ni-te-ris;
ミ ミ レ ドー レー ド レー

今、 (おまえの) 戯れによって
nunc per lu-dum
ド ド シ シ

背中を 裸の
dor-sum nu-dum
ド ド シ シ

私は差し出す おまえの 邪悪な
fe-ro tu-i sce-le-ris.
ミ ミ レ ドー レ シー ラー

③ <forte!>

運命は 健康の
Sors sa-lu-tis
ド ド シ シ

そして 美徳の
et vir-tu-tis
ド ド シ シ

私に 今や 背を向ける
mi-chi nunc con-tra-ri-a
ド ド シ シ

~にある 愛情は
est af-fec-tus
ド ド シ シ

そして 欠乏は
et de-fec-tus
ド ド シ シ

常に 苦役の中に
sem-per in an-ga-ri-a.
ド ド シ シ

<fortissimo! 以下BはずっとA音=ミ>

さあ、 この時に
Hac in ho-ra
ド ド シ シ

~無しに 遅れ
si-ne mo-ra
ド ド シ シ

弦よ 弾かれ鳴り響け
cor-de pul-sum tan-gi-te;
ド ド シ シ

~ということ 運命は
quod per sor-tem
ド ド シ シ

打ち倒す 強者をも
ster-nit for-tem,
ド ド シ シ

私とともに すべてのものが 嘆け!
me-cum om-nes plan-gi-te!
ド ド シ シ

2拍 2拍 3拍 2拍

第2曲

①

運命による 嘆く 傷を
For-tu-ne plan-go vul - - - ne-ra
♪ ♪♪ ♪ ♪

なぜなら 彼女から 私への 贈り物を
quod sua mi-chi mu - - - ne-ra
♪ ♪♪ ♪ ♪

真実なのだ。 読まれるものは
Ve-rum est, quod le-gi-tur

しかし たいていは 後に
sed ple-rum-que se-qui-tur

涙をこぼして 目から、
stil - - -lan- ti-bus o-cel-lis,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

持ち去るから。 裏切って
sub - - - - tra-hit re-bel-lis.
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

「正面には 髪が生えている者も、
fron-te ca-pil-la-ta,

機会が来れば、 禿げている。」
Oc-ca-sio cal-va-ta.

②

女神フォルトゥーナの 玉座に
In For-tu-ne so - - - li-o
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

繁栄の 色とりどりの
pro-spe-ri-ta-tis va - - - ri-o
♪ ♪♪ ♪ ♪

どんなに～でも 確かに 花咲いて
quic-quid e-nim flo-ru-i

今は 頂点から 転落して
nunc a sum-mo cor-ru-i

私は座って 誇らしげだった。
se - - - - de-ram e-la-tus,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

花の 冠に飾られていた。
flo - - - - re co-ro-na-tus;
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

幸せで そして 祝福されていても
fe-lix et be-a-tus,

栄光は 奪い取られた。
glo-ri-a pri-va-tus.

③

フォルトゥーナの車は 回され
For-tu-ne ro-ta vol - - - vi-tur:
♪ ♪♪ ♪ ♪

他の者が 高いところに 持ち上げられる
al-ter in al-tum tol - - - li-tur
♪ ♪♪ ♪ ♪

王は 座する 頂点に
rex se-det in ver-ti-ce

なぜなら ~の下に 車輪 我らは読みとるから
nam sub a-xe le-gi-mus

私は沈み 小さくなって；
de - - - scen-do mi-no-ra-tus;
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

あまりにも 高められて
ni - - - - mis ex-al-ta-tus
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

用心せよ 没落を
ca-ve-at ru-i-nam!

ヘクバ (の名を) かの女王
He-cu-bam re-gi-nam.

第3曲

<A, B>

春の 幸せな 姿は
Ve-ris le-ta fa-ci-es
ヴェーリス レータ ファーツィエース

世界に 乾杯される、
mun-do pro-pi-na-tur,
ムンド プロピナートゥール

冬の 刃先は
hi-e-ma-lis a-ci-es
ヒエマーリス アーツィエース

打ち負かされ 今や 追放される。
vic-ta iam fu-ga-tur.
ヴィークタ イアーム フガートゥール

<S, T>

衣服をまとって、色とりどりに
in vestitu vario

フローラが 支配する、
Flora principatur,

木立の 甘い響きに、
nemorum dulcisono,

その 歌で 讃えられる。
que cantu celebratur.

<A, B>

女神の 注がれた 膝に
Flo-re fu-sus gre-mi-o
フローレ フースス グレーミオー

太陽神が 新たな やり方で
Phe-bus no-vo mo-re
フェーブス ノーヴォ モーレー

微笑みを 送る。 ここは 色とりどりの
ri-sum dat, hoc va-ri-o
リーズム ダート ホク ヴァーリオ

今や 囲まれる 花で
iam sti-pa-ta flo-re.
イアーム スティパータ フローレー

<S, T>

西風ゼフィルスは 神酒の
Zephyrus nectareo

息を吐く 香りの中で；
spirans in odore;

競って、 ご褒美のために
certatim pro bravio

競争しよう 愛の中で。
curramus in amore.

<A, B>

豎琴を奏でる 歌で
Cy-tha-ri-zat can-ti-co
ツィータリーツァト カンティコー

愛すべき 夜うぐいすは
dul-cis Phi-lo-me-na,
ドゥーツィス フィーロメナー

花で 微笑む 色とりどりに
flo-re ri-dent va-ri-o
フローレ リーデント ヴァーリオ

草原は 今 明るく
pra-ta iam se-re-na,
プラータ イアーム セレーナー

<S, T>

飛ぶ 群れが 鳥の
salit cetus avium

森で 優美さをもって
silve per amena,

輪舞が つくりだす 乙女たちの
chorus promit virginum

いま 喜びを 数千もの
iam gaudia millena.

第5曲

(第4曲は Bar ソロ)

f-dur で f 音(ド)から ten 歌い出し

①

(Ec - ce gra - tum)

ドー ソー ソラー ソー

ごらん、 愛しの、 そして 待望の 春が 連れ戻す、 喜びを
Ec - ce gra - tum et op - ta - tum Ver re - du - cit gau - di - a: 繰り返し
エク ツェ グラー トウム エト オブ ター トウム ヴェル レ ドゥ ツイト ガウ ディ ア
ソ ミ ファ ミ ド レ ミ

紫色の 花が咲き、 牧場には 太陽は 輝かせる、 万物を。
pur - pur - a - tum flo - ret pra - tum, Sol se - re - nat om - ni - a.
プール プール ラー トウム フロー レト プラー トウム ソール セー レー ナート オーム ニーアー
ドシ ドレ ドシ ラシ ド

以下2段繰り返し 男2声→男女4声

すぐに 消え失せよ！ 悲しみは
Iam-iam ce - dant tri - sti - a!
ヤム ヤム ツェーダン トリー スツィア
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ミ ミ レ ド

夏が 戻った 今、 去る 冬の 厳しさは。
Es - tas re - dit, nunc re - ce - dit Hy - e - mis se - vi - ti - a.
エスタス レーディト, ヌンク レ ツェーディト, ヒ エ ミッ セ ヴィ ツィアー
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ド ミ ミ ミ ド ミ ファ ミ レ ド レ ミ

男声

4声

男声

4声

Estas redit, nunc recedit, Estas redit, nunc recedit,
エスタス レーディト, ヌンクレツェーディト, エスタス レーディト, ヌンクレツェーディト,
ミ ミ ミ ド ミ ミ ミ ド

Hy - e - mis se - vi - ti - a.
ヒ エ ミッ セ ヴィ ツィアー
ミ ファ ミ レ ミ ファ ソー

Ah-!

ソー

(第5曲) ②

(Iam li - ques - cit)

ドー ソー ソラー ソー

いまや 溶ける そして 消し去る ひょう、 雪 などなどを； 繰り返し
 Iam li - ques - cit et de - cres - cit gran - do, nix et ce - te - ra;
 ヤム リ クェス ツイト エト デ クレス ツイト グラン ド ニクス エト ツェ テー ラー
 ソ ミ ファ ミ ド レ ミ

冬至は 逃げる、 そして 今や 吸っている 春は 夏の 乳房を；
 bru - ma fu - git, et iam su - git Ver Es - ta - tis u - be - ra;
 ブルー マー フー ギート エート ヤーム スー ギート ヴェール エース ター ティス ウー ベー ラー
 ドシ ドレ ドシ ラシ ド

以下2段繰り返し 男2声→男女4声

その人の 心は 惨めである
 il - li mens est mi - se - ra,
 イツリ メン セスト ミー ゼラ
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
 ミ ミ ミ ミ ミ レ ド

すなわち 生きもしない 楽しみもしない 見上げているのに、 夏の 右手を
 qui nec vi - vit nec las - ci - vit sub Es - ta - tis dex - te - ra.
 クイ ネク ヴィヴィット ネク ラス ツィー ヴィット スー ベス ターティス デクス テーラー
 ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪
 ミ ミ ミ ド ミ ミ ミ ド ミ ファ ミ レ ド レ ミ

男声 4声 男声 4声

qui nec vivit nec lascivit, qui nec vivit nec lascivit,
 クイ ネク ヴィヴィット ネク ラスツィーヴィット クイ ネク ヴィヴィット ネク ラスツィーヴィット,
 ミ ミ ミ ド ミ ミ ミ ド

sub Es - ta - tis dex - te - ra. Ah-!
 スーブ エス ター ティス デクス テーラー ソー
 ミ ファ ミ レ ミ ファ ソー

(第5曲) ③

誇らしくあれ!

Glo - ri - an - tur !

ドー ソー ソラー ソー

誇らしくあれ!

そして 陽気であれ! の中で、 蜜 甘い

Glo - ri - an - tur et le - tan - tur in mel - le dul - ce - di - nis,

グロー リー アン トゥル エト レー タン トゥル イン メル レ ドゥル ツェ ディ ニス
ソ ミ ファ ミ ド レ ミ

繰り返し

~の人は 試みる

すなわち 享受しようと

恵みを

キューピッドの;

qui co - nan - tur, ut u - tan - tur pre - mi - o Cu - pi - di - nis;

クイー コー ナーン トゥル ウー ト ウー タン トゥル プレー ミー オー クー ピー ディ ニース
ドシ ドレ ドシ ラシ ド

以下2段繰り返し 男2声→男女4声

我々は~しよう

命令のまま

キプロスの美神の

si - mus jus - su Cy - pri - dis

ズィームス ユッス ツィープリディス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ミ ミ レ ド

誇らしく

そして 陽気に

~のように あろう

パリスの

glo - ri - an - tes et le - tan - tes pa - res es - se Pa - ri - dis.

グロー リー アン テス エト レー タン テス パー レッ セッ セ パー リー ディス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ド ミ ミ ミ ド ミ ファ ミ レ ド レ ミ

男声

4声

男声

4声

gloriantes et letantes, gloriantes et letantes

グローリアンテス エト レータンテス, グローリアンテス エト レータンテス
ミ ミ ミ ド ミ ミ ミ ド

pa - res es - se Pa - ri - dis.

パー レッ セッ セ パー リー ディス
ミ ファ ミ レ ミ ファ ソー

Ah-!

ソー

第7曲

第6曲はオケのみ

はなやぐ 森、 気品がある
Flo-ret sil-va no-bi-lis

花で、 そして 葉で。
flo-ri-bus et fo-li-is.

どこに いるの 昔の人は
Ubi est antiquus

私の 恋人は？
meus amicus?

ここから 馬で行ってしまった！
hinc equitavit!

さあ、 だれが 私を 愛するのかしら？
eia, quis me amabit?

はなやぐ 森、 いたるところで、
Flo-ret sil-va un-di-que,

求めるのは 私の 若者を、 私には 苦痛だ。
nah mime ge-sel-len ist mir wê.
ナー ミム ゲゼレン イスト ミル ウィ

青々としている 森は 至るところ
Gruonet der walt allenthalben,

どこにいる？ 私の 若者は こんなにも 長い間？
wâ ist min geselle also lange?

彼は 馬で行ってしまった ここから
der ist geriten hinnen,

オー、 誰が 私を愛してくれるのかしら？
o wî, wer sol mich minnen?

第8曲 「Chramer, gip die varwe mir」

Bass はハミングのみ

ファー ソー ファー ソー ファー ソー ファー ラー これを2回
ファー ソー ファー ラー を最後に1回

以上を3番まで繰り返す

第9曲

～する者は ここで 踊り回る
Swaz hie gat umbe,
スワズ ヒー ガート ウンベ
♪ ♪ ♪

それは ～である みな 乙女たち
daz sint allez megede,
ダース ズィント アレス メゲ デ
♪ ♪ ♪ ♪

彼女たちは 望む、 ～無し 男
die wellent ân man
ディ ヴェレント アン マン
♪ ♪ ♪ ♪

ずっと、 この 夏、 それで行くことを！
alle, alle, alle, alle disen sumer gan!
アーッレ アーッレ アレ アーッレ ディゼン ズーメル ガン
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

Ah! Ah! Ah! Ah! Ah - - - - -! Sla!
1 2 3 4 1 2 3 4 5

続いて

chum, chum, chum
クーム クーム クーーム
ソーラ ソーラ ソー---

この合いの手を2回やって、再び「Swas hie gat umbe」

第10曲

もし 世界が 全て私のものであっても 海から ライン川まで
Were diu werlt alle min von deme mere unze an den Rin,
ヴェーレ デュ ヴェルト アーッレー ミン フォン ディム メー ルン ツェアン デン リン

それを ~しよう 私自身は あえて捨てよう (2回)
des wolt ih mih darben,
デス ヴォルト イヒ ミヒ ダールベン

~ためなら 女王を イングランドの von En - - - gellant,
daz diu chünegin von Engellant, von En - - - gellant,
ダス デュ キューネギン フォン エンゲラント フォン エ-----ン グラント

抱いて横たえる 私の 腕に Hei !
lege - - - - - an minen armen. Hei !
レーゲ - - - - - アン ミネン アールメン
|| ||
C音 → オクターヴ上のC音

第11曲 Bar ソロ

第12曲 Ten ソロ 3番まで

Ten 最後 = fis 音 (A-dur でラ) ① fueram, ② dapiter, ③ video

男声合唱は D-dur に転調

fis は「ミ」と読み替えて、下からファ(g)・ラ(h)・ド(d)の和音

Mi - ser, mi - ser, mo - do ni - ger et u - stus for - ti - ter
Bar ・ ・ ラー ラー、 ラー ラ、 ソー ラ シー シー、 シー ラー シー シー シー

第13曲 Bar ソロ

ソロ : Waf-----na → 合唱 Bar : Waf - na Ha-ha
ソb ファ ラ ラ ラ ファ

1回、1回、3回、4回

合いの手男声4部、下から、レ(Bs)・ラ(Bar)・レ(T2)・ファ(T1)

第14曲

酒場に ~時は 俺たちがいる
In ta-ber-na quan-do su-mus,
 イン ターベルナ クァンド スームス
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

ファミレ レ レ

気にしない 何であるか 大地（人の世）が
non cu-ra-mus quid sit hu-mus,
 ノン クーラームス クィ スィ トウームス
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

それどころか 博打に 走るわ、
sed ad lu-dum pro-pe-ra-mus,
 セッ ダッ ルードウム プロ ペー ラームス
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
 ミ ミ ミ ミ

それで いつも 汗だくだわ。
cu-i sem-per in-su-da-mus.
 クー イー セン ベル イン スーダームス
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

何がどうなってるのか 酒場では
Quid a-ga-tur in ta-ber-na,
 クィッ ダーガートウル イン ター ベルナ
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

そこでは お金が 酒注ぎ係で、
u-bi num-mus est pin-cer-na,
 ウ ビ ヌッ ムス エス ピン ツェルナ
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

この しくみを 知りたいならば、
hoc est o-pus ut que-ra-tur,
 ホッ ケス トープス ウッ クェ ラートウル
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

だから おれが語ること、 聞くがいい。
si quid lo-quar, au-di-a-tur.
 スィ クィッ ローカアル アウディーアートウル
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(最後2節 forte で繰り返し)

某奴らは 打ってる、 某奴らは 飲んでる、
Qui-dam lu-dunt, qui-dam bi-bunt,
 クィーダム ルードウント クィーダム ビーブント
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

某奴らは 思慮なく 生きてる。
qui-dam in -dis -cre -te vi-vunt.
 クィーダム イン ディス クレーテ ヴィーヴント
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

だけど 博打に とられる奴らがいる、
Sed in lu-do qui mo-ran-tur,
 セッ ディン ルードー クィー モー ラン トウル
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

その中には 奴らもいる 裸にされる
ex his qui-dam de-nu-dan-tur,
 エク スィズ クィーダム デー ヌー ダン トウル
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

こいつらは そこで 服を着ているが
qui-dam i-bi ves-ti-un-tur,
 クィーダム イ ビ ヴェスティウントウル
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

某奴らは ずだ袋に くるまっている。
qui-dam sac-cis in-du-un-tur.
 クィーダム ザクツィス インドゥーウントウル
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

そこでは 誰も恐れない 死を
I-bi nul-lus ti-met mor-tem,
 イ ビ ヌッ ルス ティ メト モル テム
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

むしろ バッカスに 投じるのだ 運を
sed pro Bac-cho mit-tunt sor-tem:
 セッ プロ バッ コ ミットウン ツオル テム
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

ミ ミ ミ ミ

(最後2節 forte で繰り返し すぐ次に入る)

最初は のために 代金を払う者 酒の
Pri-mo pro num-ma-ta vi-ni,
 プリ モ プロ ヌム マー ター ヴィーニ
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
 ミ ファ ミ レ ド レ ミレミ

それから 飲む 解放された者らが
ex hac bi-bunt li-ber - ti -ni;
 エクス ハク ビーブント リーベル ティーニ
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

次 速い
se-mel bi-bunt

一度 飲む、 ~のため 囚人ら
se-mel bi-bunt pro cap-ti-vis,
ゼーメル ビーブント プロ カブ ティーヴィス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ミ

そのあと 飲む 第三は、~のため 生ける者ら
post hec bi-bunt ter pro vi-vis,
ポス テク ビーブント テル プロ ヴィーヴィス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

第四は ~のため キリスト教徒 全て
qua-ter pro Chri-stia-nis cun-ctis,
クァーテル プロ クリスティアーニス クンクティス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ミ

第五は ~のため 信者 死せる
quin-ques pro fi-de-li-bus de -func-tis,
クィンクィス プロ フィ デリ ブス デ フンク ティス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

第六は ~のため 姉妹ら 尻軽な
se -xi -es pro so -ro -ri -bus va -nis,
ゼークスィーエス プロ ソ ロ リ ブス ヴァーニス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ファ - - - - - ソファミ ミ

第七は ~のため 兵士ら 森の
sep-ti -es pro mi -li -ti -bus sil -va -nis.
ゼプ ツィーエス プロ ミ リ ティ ブス ズィルヴァーニス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

ゆっくり

第八は ~のため 兄弟ら 邪悪な
Oc-ti -es pro fra -tri -bus per -ver -sis,
オクツィエス プロ フラートリブス ペルヴェルスイス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミファ ミ レ ド ド レ レ ミ ミ

第九は ~のため 修道僧ら 散らばった
no-ni -es pro mo -na -chis dis -per -sis,
ノー ニー エス プロ モ ナ キス ディス ペル スイス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミファ ミ レ レ ド ド レ ミ ミ

急速

第十は ~のため 船乗りら
de-cies pro na -vi -gan -ti -bus,
ディツェス プロ ナ ヴィ ガンティープス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ

第十一は ~のため 喧嘩する奴ら
un-de-cies pro dis -cor -tan -ti -bus,
ウン ディ ツェス プロ ディスコル タン ティープス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

第十二は ~のため 悔悛する奴ら
duo-de-cies pro pe -ni -ten -ti -bus,
ドゥオ ディ ツェス プロ ペニ テン ティープス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

第十三は ~のため 旅をする奴ら
tre-de-cies pro i -ter a -gen -ti -bus.
トレ ディツェス プロ イ テラ ゲン ティープス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ

次、上のレ

教皇のため、 同じく 王のため
Tam pro pa -pa quam pro re -ge
タム プロ パー パ クァム プロ レーゲ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
レ レ ミ ミ レ レ ミ ミ

飲んだ 皆が ~無しで 決まり事
bi-bunt om -nes si -ne le -ge.
ビーブント オームネス ズィーネ レーゲ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

次、走らない Bibit hera bibit herus...

Bi-bit 女将が、 he-ra, bi-bit 旦那が、 he-rus,

ビービット ヘ ラ ビービット ヘ ルス
ド ド レ レ ド ド レ レ

bi-bit 兵士が、 mi-les, bi-bit 坊主が、 cle-rus,

ビービット ミ レス ビービット クレールス
ド ド レ レ ド ド ミ ミ

bi-bit 彼氏も、 il-le, bi-bit 彼女も il-la,

ビービット イツレ ビービット イツラ
レ レ ミ ミ レ レ ファファ

bi-bit 下男が、 ser-vus 一緒に 女中と cum an -cil-la,

ビービット セル ヴス ク マン ツイツラ
レ レ ミ ミ レ レ ファファ

bi-bit 素早い奴も ve-lox, bi-bit うすのろも pi-ger,

ビービット ヴェロクス ビービット ピーゲル
ド ド レ レ ド ド レ レ

bi-bit 白いのも al-bus, bi-bit 黒いのも ni-ger,

ビービット アルブス ビービット ニーゲル
ド ド レ レ ド ド ミ ミ

bi-bit 冷静なもの con-stans, bi-bit 酔狂なもの va-gus,

ビービット コンスタンス ビービット ヴァ グス
レ レ ミ ミ レ レ ファファ

bi-bit 粗野なもの、 ru-dis, bi-bit 賢明なもの ma-gus.

ビービット ルーディス ビービット マーグス
レ レ ミ ミ レ レ ファファ

Bi-bit 貧乏人が、 pau-per et 病人が、 e-gro-tus,

ビービット パウペル エ テ グロートウス
ミ ミ レ レ ミ ミ ド ド

bi-bit 追放者が、 e-xul et 他所者が、 ig-no-tus,

ビービット エクスル エ ティグ ノートウス
ミ ミ レ レ ミ ミ ド ド

bi-bit 少年が、 pu-er, bi-bit 白髪頭が、 ca-nus,

ビービット プーエル カーヌス
ミ ミ ド ド レ レ ド ド

bi-bit 司祭が、 pre-sul et 助祭が、 de-ca-nus,

ビービット プレースル エッデ カーヌス
ミ ミ ド ド レ レ ミ ミ

bi-bit 姉妹も so-ror, bi-bit 兄弟も fra-ter,

ビービット ソーロル フラーテル
ファファ ミ ミ ファファ レ レ

bi-bit 婆さんも、 a-nus, bi-bit 母さんも、 ma-ter,

ビービット アーヌス マーテル
ファファ ミ ミ ファファ レ レ

bi-bit 此の男、 i-ste, bi-bit 彼の男、 il-le,

ビービット イステ ビービット イツレ
ファファ ミ ミ レ レ ミ ミ

bi-bunt 百人だ、 cen-tum, bi-bunt 千人だ。 mil-le.

ビーブント ツェントウム ビーブント ミツレ
ファ ファ ミ ミ ファファ ソ ソ

次、「ソ = h」から半音上「C = ド」

Parum sexcente..

足りない、 六百の 金でも
 Pa - rum sex - cen - te - - - num-ma-te
 パー ルーム ゼクス ツェン テー --- ヌマ テ
 ♪ ♪ ♪ ♪, ♪. ♪ ♪ ♪ ♪
 ド ド ド ド ドー レド シラ シ

支えるには。 そもそも際限がないのだから
 du - rant, cum im - mo - - de - ra -te
 ドゥー ラント クム イム モー デー ラー テ
 ♪ ♪ ♪ ♪, ♪. ♪ ♪ ♪ ♪
 ド ド ド ド ドー レド シラ シ

飲む 皆 ~無しで 限界 どんなに 飲もうと 心 楽しく
 bi-bunt om-nes si - ne me-ta, quam-vis bi-bant men - te le-ta;
 ビーブント オム ネス スィー ネー メー タ クァム ヴィス ビーバント メーン テー レー タ
 ♪ ♪ ♪ ♪, ♪. ♪ ♪ ♪ ♪, ♪. ♪ ♪ ♪ ♪
 ド ド ド ド ドー シラ シ シ ド ド ド ド ドー シラ シ シ

そう 俺たちを 誹る 全ての 人々が
 sic nos ro-dunt om -nes gen-tes,
 スィークノス ロー ドゥント オーム ネス ゲン テス
 ♪. ♪ ♪ ♪ ♪ ♪. ♪ ♪ ♪ ♪
 ド シラ シ シ ド シラ シ シ

そう 俺たちは 貧する。
 et sic e -ri -mus e -gen-tes.
 エートスィー ケーラー ムー セー ゲン テス
 ♪. ♪ ♪ ♪ ♪ ♪. ♪ ♪ ♪ ♪
 ド シラ シ シ ド シラ シ シ

俺たちを誹る奴は 呪われろ そして 義人と並んで 記録されないようにしてしまえ！
 Qui nos ro-dunt con-fun-dan-tur et cum ius-tis non scri-ban-tur.
 クィ ノス ロー ドゥント コン フン ダン トウル エト クム ユス ティス ノン スクリ バン トウル
 ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪
 ド シ ラ シ ド シ ラ シ ド シ ラ シ ド シ ド レ

i - o, (8回) (裏拍で) io!
 シ ド# ド#

第18曲

e-moll (#1, G)

→ ※ D-dur (#2)

①

B ソロ
 ~には 私の 胸
 Circa mea pectora
 ラーシ ドーレ ミーフアミー

多くの ある ため息が
 multa sunt suspiria
 ラーシ ドー レミファソミー

~の故に あなたの美しさ
 de tua pulchritudine,

(それは)私を 傷つける 惨めに
 que me ledunt misere.

~には 私の 胸 多くの ある ため息が
 Cir-ca me-a pec-to-ra mul-ta sunt sus-pi-ri-a
 ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪
 ラー シ ドー シ ドー レ ドー ラー シ ドー シ ドレ ミ ドー
 E

※ 喜び 歌 喜び 歌 私の 恋人が 来ることは ない。
 Manda liet, manda liet, min geselle chumet niet.
 マン ダ リエット マン ダ リエット ミン ゲ ゼ レ ク メット ニエット
 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
 ド レ ミ ド レ ミ ド レ ミ ミ ド レ ミ
 D

②

あなたの 輝く 目は
 Tui lucent oculi

~のように 太陽の 光
 sicut solis radii,

~のように きらめき 稲妻
 sicut splendor fulguris

光を 与える 暗闇に
 lucem donat tenebris.

あなたの 輝く 目は ~のように 太陽の 光
 Tu-i lu-cent o-cu-li si-cut so-lis ra-di-i,
 ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪

※ Manda liet, manda liet, min geselle chumet niet.
 マン ダ リエット マン ダ リエット ミン ゲ ゼ レ ク メット ニエット

③

叶え給えば 神が、 叶え給えば 神々が
 Vellet deus, vellent dii

~ことを わたしが 心に決めた
 quod mente proposui

つまり 彼女の 処女の
 ut eius virginea

鍵を開けるといふ 鎖の
 reserassem vincula.

叶え給えば 神が、 叶え給えば 神々が ~ことを わたしが 心に決めた
 Vel-let de-us, vel-lent dii quod men-te pro-po-su-i
 ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪

※ Manda liet, manda liet, min geselle chumet niet.
 マン ダ リエット マン ダ リエット ミン ゲ ゼ レ ク メット ニエット

第19曲

① 2回繰り返し

(B) もし 男の子が 女の子と一緒に 返まつたら、 小部屋に、
Si pu-er cum pu-el-lu-la mo-ra-re-tur in cel-lu-la,
スィー プーエル クム プー エ ル ラ モ ラ レ トウル イン ツェ ル ラ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(T) 幸せな 結びつきになるから。
Felix coniunctio.

② 2回繰り返し

(B) 愛が 成長するので、
A - mo-re sus-cres-cen - - te,
ア モ レ スス クレス ツェーン テ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(solo) 一緒にその間から
pariter e medio

③

(B) 切り離されて、 退屈から、
a - vul-so pro-cul te-di-o, a-vul-so pro-cul te-di-o,
ア ヴル ソ プロ クル テ ディオ ア ヴル ソ プロ クル テ ディオ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

④ Bar.solo のあと、B が繰り返し

遊びがはじまる、言葉にならない 手足で、 腕で、 唇で、
fit lu-dus i-nef-fa-bi-lis mem-bris, la-cer-tis, la-bi-is,
フィトルドウス イ ネ ファ ビ リス メン ブリス ラ ツェルティス ラ ビ イス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

①. を繰り返して終わり

第20曲

<2colo>

G-dur Sop1 ドド ドードドド レドレ

来て、 来ておくれ、
Ve - ni, ve-ni, ve-ni, ve-ni, ve-ni-as, (繰り返し)
ソー ファ ソ ソ ラ ソ ラ シ ド レ ファ

私を 死なせないで、
ne me mo-ri, ne me mo-ri, fa-ci-as,
ラー ソ ラ シ ラ ソ ラ シ ド レ ファ

hyrca, hyr-ce, hyrca, hyr-ce, na -zaza, nazaza, trillirivos, trillirivos, trillirivos !
レード レード ファーレード ファレド ファレファド ファレファド ファレファド

F-dur に転調

次、1Bass は短3度上の B から
=ファ ^G

<1coro>

(mf から)

美しい あなたの 顔が、
Pul - chra ti - bi fa - ci - es,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ファ ファ ファ ファ ファソ ファミレ

目の きらめきが、
o - cu - lo - rum a - ci - es,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

髪の毛 ウェーブが、
ca - pil - lo - rum se - ri - es,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ファ ファ ファ ファ ファソ ファミレ

おお なんと すらりとした 姿が！
o quam cla - ra spe - ci - es!
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

バラよりも 赤く、
Ro - sa ru - bi - cun - di - or,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ファ ファ ファ ファ ファソ ファミレ

ユリよりも 白く、
li - li - o can - di - di - or,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

誰よりも 美しく、
om - ni - bus for - mo - si - or,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ファソ ファミレ ミ ファ ミレ

いつも、 いつも、 あなたを
sem - - per, sem-per, in te
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ファソファミファソ レ ミ ファ ソ

誇りに思う！
glo - - - - -ri-or!
ラー ソラー ソラー ソラー ソラー

第22曲

第 21 曲 D-dur Sop ソロ最後の D 音 = 「ド」
↓
同じ D-dur Bar は 5 度上の 「A 音 = ソ」

< 4 声 >

時だぞ、 喜びの、
Tem-pus est io -cun - dum,
テン ポス エス ティオ クーン ドゥーム
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ソ ソ ソ ファ# ソ ソ

おお、 乙女たちよ、
Tem-pus est io-cun-dum, o, o, o, o, o vir - gi-nes, o vir - gi-nes,
テン ポス エス ティオ クン ドゥム オー オー オー オオ ヴィール ギ ネス オ ヴィール ギ ネス
♪
ド ド ド シ ド ド ミ ミ ミ ミ ミ ミー レ ド ミ ミー レ ド

いまちょうど とともに楽しもう
mo-do con-gau - de - te,
モー ドー コン ガウ デー テ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

いまちょうど とともに楽しもう きみたち 若者よ。
mo-do con-gau-de-te, vos, vos, vos, vos, vos, iu -ve-nes, vos, iu -ve-nes.
モー ドー コン ガウ デー テ ヴォス ヴォス ヴォス ヴォスヴォス ユー ヴェ ネス ヴォス ユー ヴェ ネス
♪ ♪

それで 死んでしまったり！
* quo pereo! (3回)

女声

私の～が 私を 勇気づける
Me-a me con - for - tat
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(私の) 約束が
Me-a me con-for-tat pro-, pro-, pro-, pro-, pro-mis-si-o, pro-mis-si-o
♪ ♪

私の～が 私を 落ち込ませる
me-a me de - por - tat
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(私の) 拒絶が
me-a me de-por-tat ne-, ne-, ne-, ne-, ne-ga-ti-o. ne-ga-ti-o.
♪ ♪

* quo pereo! (3回)

男声

時なら 真冬の
Tem-po-re bru - ma - li
テン ポ レ プル マー リ
♪♪♪♪♪

Tem-po-re bru-ma-li
テン ポ レ プル マー リ
♪♪♪♪♪

男は 忍耐する
vir, vir, vir, vir, vir pa -ti-ens, vir pa -ti-ens,
ヴィル ヴィル ヴィル ヴィ ヴィ パーツィエンス ヴィ パーツィエンス
♪♪♪♪♪

躍動のもとでは、春の
a-ni-mo ver - na - li
アニ モ ヴェル ナー リ
♪♪♪♪♪

a-ni-mo ver-na-li
アニ モ ヴェル ナー リ
♪♪♪♪♪

気ままにする。
la, la, la, la, las -ci - vi-ens. las-ci - vi-ens.
ラ ラ ラ ラ ラス ツィー ヴィエンス ラス ツィー ヴィエンス
♪♪♪♪♪

それで 死んでしまったり！
* quo pereoo! (3回)

女声

私の〜が 私と 戯れる
Me-a me-cum lu - dit
♪♪♪♪♪

Me-a me-cum lu-dit
♪♪♪♪♪

(私の) 処女性が
vir-, vir-, vir-, vir-, vir -gi - ni-tas, vir -gi - ni-tas
♪♪♪♪♪

私の〜が 私を 制止する
me-a me de - tru - dit
♪♪♪♪♪

me-a me de-tru-dit
♪♪♪♪♪

(私の) 純真さが
sim, sim, sim, sim, sim-pli-ci-tas. sim-pli-ci-tas.
♪♪♪♪♪

それで 死んでしまったり！
* quo pereoo! (3回)

4声

おいで、 お嬢さん、
Ve-ni, do-mi - cel - la,
ヴェニ ド ミ ツェッ ラ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

Ve-ni, do-mi-cel-la, cum, cum, cum, cum, cum gau-di-o, cum gau-di-o,
ヴェニ ド ミ ツェラ クム クム クム クム クム ガーウディオ クム ガーウディオ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

おいで、 おいで、 美人さん、
veni, veni, pul - chra,
ヴェニ ヴェニ プール ヒュラ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

veni, veni, pul-chra, iam, iam, iam, iam, iam pe-re-o. iam pe-re-o.
ヴェニ ヴェニ プルヒュラ ヤム ヤム ヤム ヤム ヤム ペー レオ ヤム ペーレオ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

※ おお、 おお、 おお、 すっかり 私は花盛り！
Oh, oh, oh, to-tus flo-re-o!
トートス フローレオー

今や 愛で、 乙女への すっかり 燃え上がり、
Iam a-mo-re vir-gi-na-li to-tus ar-de-o,
イア マーモーレー ヴィルギーナーリー トートス アルデーオー

新しい、 新しい、 新しい 愛だ、
novus, novus, novus amor est,
ノーヴス ノーヴス ノーヴ サーモーレスト

* それで 死んでしまったり！
quo pereo! (3回)

第24曲

Sop ソロの最後の音(E)を「ラ」と読んで、次の「D = ソ」から入る (G-dur)

A-ve for-mo-sis - - - si-ma,

ソ ミ ド ド レ --- ファ レ --- --- --- 2分音符で3拍

ようこそ、この上なく美しい人、

gem-ma pre-ti-o - - - - sa,

ソ ミ ド ド レ --- --- レ --- --- --- --- 5拍

宝石、貴重なものよ、

a-ve de-cus vir - - - gi-num,

ファ ラ レ ミ ファ --- --- ミ ファ --- --- --- 3拍

ようこそ、乙女たちの誇りよ、

vir-go glo-ri-o - - - - sa,

ファ ラ レ ミ ファ --- --- --- --- --- 5拍

乙女、栄光の人よ、

a-ve mun-di lu-mi-nar,

ファソ ラ ソ ファ ミ ファ --- --- --- 3拍

ようこそ、世界の光、

a-ve mun-di ro - - - - sa,

ファソ ラ ソ ファ --- --- --- --- --- 6拍

ようこそ、世界のバラよ、

ファ = C音の5度上、G音を新たに「ファ」と読み替える = D-dur

Blan - - - - - zi-flor et He-le-na,

ファ ミ レ ド シ ド レ

ブランチフルールとヘレナよ、

Blan - - - - - zi-flor et He-le-na,

ミ レ ド シ ラ シ ド

ビーナス、高貴な方よ！

Ve-nus, Ve-nus, Ve-nus, ge-ne-ro-sa !

ドー シ ドー シ ドー シ ドー シー ドー レー

「レ = E音」の半音上 (のオクターヴ下)、「F音」から「O Fortuna」